

# 全町的な議論による未来戦略づくり（広島県安芸太田町）

## 事例の概要（事業名：地域資源を生かした未来戦略づくり）

地域資源[人材・観光資源・農畜水産物]を生かし、「楽しく健康的に生活できる地域社会の構築」と「地域産業の再生・活性化」を目指し、**町の将来を描く具体的プロジェクト**を取りまとめたもの。

○安芸太田町

- ・広島県内最小の自治体
- ・主要産業の農林業も低迷
- ・高齢化率45.3%(H22)



## 事例の内容

### 事業内容

**プロジェクトの検討委員会(未来戦略会議)による提言の取りまとめ**の実施(委員報酬, コンサルタントへの業務委託等)

### 総事業費

平成22年度 5.5百万円  
(うち過疎債 4.4百万円)

### 事業の効果

- ・4回の委員会後、提言決定
- ・美しい自然景観を生かした「健康・癒し」をメインテーマとして、各種プロジェクト(ヘルスツーリズム、地域マスタープラン策定 等)を推進

## ポイント

○持続可能な地域として存続していくために、早急な議論が必要

- 委員会立ち上げ: **産学官**で構成
- 委員会の部会に**町民**も広く参加
- 学生へ「**将来のまちのあり方**」について**提案募集**

住民総ぐるみの取り組み

町内の中学校・高校の全校生徒へアンケート調査実施

